

にじいろ通信

令和7年10月31日 第7号 札幌市立認定こども園にじいろ



にじいろホームページは

認定こども園 にじいろ

で検索してください

朝夕の冷え込みとともに、にじいろの園庭にも雪虫がふわりと舞いはじめ、冬の足音が少しずつ近付いて来ました。園庭では冷たい風にも負けず、子どもたちが元気いっぱい、体を動かして遊んでいます。その笑顔の中には、日々の園生活を通して育まれてきた、たくましい心としなやかな体の成長が感じられ、嬉しい気持ちでいっぱいになります。

先日10月7日、にじいろの公開保育がありました。市内の保育園や認定こども園、近隣の幼稚園や小学校、児童発達支援事業所などからたくさんの先生に参加していただき、リズム遊びなどの全身を使った運動遊び、ごっこ遊びや制作、感触遊びなどのクラス活動を通して、にじいろの子どもたちが今どんなことに面白さや楽しさを感じているのかについて見ていただきました。公開保育後は意見交流会も行い、にじいろの職員にとって貴重な学びの機会となりました。

さて、12月初旬の発表会に向けて、各クラスにおいて少しずつ取組を進めています。どのような表現活動となるのかは未知数ですが、これから子どもたちがどのような姿を見せてくれるのか、私たちも楽しみにしています。発表会に向けての取組の様子は掲示や配信などでお知らせしてまいりますので、どうぞご覧いただきながらお子さんが自信をもって力を発揮できるよう温かく見守っていただければと思います。

園長 横山 小百合



11月行事予定



※毎週金曜日は全クラス対象『絵本貸出日』となっています。

7日(金)	絵本貸出日（らいおん組） 健康教育（鼻のかみ方・咳エチケット）	19日(水)	盛付隊（食育の日） 発表会総練習 （ぱんだ組・らいおん組）
11日(火)	避難訓練	20日(木)	誕生会
18日(火)	発表会総練習 （きりん組・らっこ組うさぎ組）	21日(金)	絵本貸出日（きりん組）



発表会について 12月6日（土）



部	クラス	登園時間	発表時間
1部	きりん組	8:40~8:45	8:55~9:15(20分)
	らっこ・うさぎ組		9:30~9:40(10分)
2部	こあら組	9:50~10:00	10:10~10:20(10分)
	ぱんだ組		10:30~10:45(15分)
3部	らいおん組	10:55~11:00	11:15~11:45(30分)

兄弟の発表会中に保育が必要な方、発表会後に保育が必要な方は、11月14日（金）までにお申し出ください。詳細につきましては後日、おたよりでお知らせしますのでご確認ください。

冬の衣類について



- ・暖房が入る時期になりました。室内外の気温差が大きくなりますので、体温調整しやすい服装で登園してください。(園舎内は室温を保っています。起毛素材や長袖の下着は汗をかきやすいので避けましょう。)
 - ・裸足で運動遊びを行うことがあります。タイツは避けてください。
 - ・フード付きの上衣は窒息につながる可能性がありますので避けましょう。
- ※雪遊びの準備については別途お便りを配布しますので、ご確認ください。

遠足に行きました！

ぱんだ組徒歩遠足🐼



あけぼの公園へ徒歩遠足に行きました。春から友達と手をつなぎ散歩に行くことを楽しんでたぱんだ組。初めての遠足を心待ちにしていた、「遠い公園にも行きたい！」と気合十分でした。

公園では長い滑り台を何度も滑ったり、遠足前に楽しんでいた絵本に出てくる「やさいさん」たちを探す、宝探しのレクをしたりと時間いっぱい遊びました。一番のお楽しみのお弁当は園庭で食べることにしていたので、公園からの帰り道も「お弁当食べに帰るぞー！」と、元気に歩きました。遠い公園まで楽しく散歩することができ自信がついた子どもたち。雪が積もるまでの間、たくさん公園に出かけたいと思います。

子どもたちは「遠足また行きたい！」とお弁当を制作し、経験したことからイメージを膨らませ、「遠足ごっこ」を楽しんでいます。



きりん・らいおん組バス遠足🦁

「札幌市民防災センターに行ってきました」



バス遠足と一緒にいくという期待をもちながら過ごす中で、異年齢の友達と関わって遊ぶ楽しさを感じてほしいと思い、バス遠足に行くまでの間に、異年齢活動を楽しみました。晴天時に行く予定だった「川下公園」で飛ばす「風」づくりをしたり、ドッジボールやオセロゲームなどの集団遊びを一緒に楽しんだりしてきました。異年齢の友達と関わり合いながら過ごす中で、年下の友達に思いやりの気持ちをもって接したり、年上の友達に頼ったりする姿も見られるようになってきました。

バス遠足当日は、異年齢の友達と一緒に防災に関する体験コーナーを回ったり、展示物や消防車などの見学を楽しんだりすることができました。楽しみにしていたお弁当もチームの友達と一緒に敷物を敷いて、ホールで楽しく食べました。

バス遠足をきっかけに、2クラスで一緒に遊ぶ機会が増え、最近では異年齢混合チームでのドッジボール対決が白熱しています。



おすすめえほん

お子さんとの絵本の時間、楽しんでますか？

テレビやYouTubeは、スイッチを入れれば情報が**受動的**に飛び込んできますが、絵本は「見たい」と自らページを開こうとしない限り始まりません。この「自分で見たいと思う心」こそ、**主体性**の第一歩です。お子さんが絵本を好きになることは、自ら選んで行動する力が育っている証拠です。また、絵本は、親子の**特別な時間**を生み、心と心が通い合う最高のツールです。慌ただしい日々の中で少しの時間でも、お子さんと一緒に物語の世界を旅してみませんか。子どもたちの成長のチカラになる絵本を通じて、お子さんの「心のチカラ」を育てていきましょう。

長年愛される「ねずみくん」と「11ぴきのねこ」のシリーズ特集

『11ぴきのねこ ふくろのなか』

著者：馬場のぼる
発行所：こぐま社

11ぴきのねこは遠足に出かけます。「はなをとるな」など、何かを禁止する立て札が次々と出てきますが、11ぴきのねこたちは守りません。そんなねこたちが「ふくろにはいるな」という指示を守らずに入ってしまったところ、大変なことに...続きはぜひ絵本を読んでみてください！

『ねずみくんのプレゼント』

作：なかえよしを 絵：上野紀子
発行所：ポプラ社

ねずみくんがくれた大きな風船。時間が経つにつれてどんどん縮んでいき、ついに割れてしまいました。大きな風船の中に入っていた本当のプレゼントとはなんだったのでしょうか。優しい気持ちで胸が温くなるお話です。



ぱんだ・きりん・らいおん組は絵本1冊を自分で選び借りる「絵本貸出日」を設けています。この日には、サポート班の保護者の皆様に貸出のお手伝いや絵本の読み聞かせをしていただき、子どもたちと保護者の皆様の交流の機会になっています。

毎週金曜日は全児の絵本貸出日です。どなたでも好きな絵本を2冊まで借りることができます。是非ご利用いただき、ご家庭でもお子さんと一緒に絵本を楽しんでください！

10月のご意見、ご要望はありませんでした。何かございましたら、いつでもお声掛けください。